

定時制

平成 17 年度から、全ての県立定時制高校が単位制高校となりました。定時制高校は、働きながら高等学校教育を受けたい人や、自分のペースで学びたい人など、多様な学習ニーズに応えるとともに、生徒が主体的に学びながら個性を生かし、資質・能力を伸ばせるタイプの高校として設置されています。

定時制高校を志望するのは

- 基礎・基本から学びたい人
- 働きながら学びたい人
- 自分の生活リズムに合わせて学習形態を選択したい人
- 再チャレンジしようと考えている人

定時制のある高校は

●宇都宮工業高等学校		●鹿沼商工高等学校		●足利工業高等学校		●矢板東高等学校	
普通	午後	普通	夕夜間	工業技術	夕夜間	普通	夜間
工業技術	夜間	●学悠館高等学校		●真岡高等学校			
●宇都宮商業高等学校		普通	I 部（午前）	普通	夕夜間		
普通	夜間		II 部（午後）	●大田原東高等学校			
商業	夜間		III 部（夜間）	普通	夜間		

各学科の学習内容は

- いろいろな生徒が学んでいます。
 - 少人数でアットホームな雰囲気の中で学校生活が送れます。
 - 生徒一人一人に対応した多様で柔軟な学習指導が受けられます。
 - 働きながら学ぶことができます。
 - 幅広い年齢層の方が学んでいます。
 - 教科・科目によっては習熟度別に学習ができます。
 - 給食が実施されています。（学悠館高等学校の I 部・II 部を除く）

定時制高校での学習は

- 学習する時間帯を選択できます。
 - 学習する時間帯以外は全日制課程と同じです。夜間（夜 5 時半頃～9 時頃）ばかりではなく、学悠館高等学校では午前の部、午後の部もあります。また、足利工業高等学校と真岡高等学校は平成 31（2019）年度から、鹿沼商工高等学校は令和 2（2020）年度から夕夜間定時制となり、夕夜 6 時間の授業を開設します。
 - 宇都宮工業高等学校は従来からの工業技術科（夜間部）に加え、令和 2（2020）年度から新たに普通科（午後部）を開設し、昼夜間の二部制となります。
- 「3 年間」で卒業、「4 年間」で卒業
 - 授業は 1 日 4 時間で、1 週間に 20 時間程度設定されていて、4 年間で 74 単位以上を修得して卒業することを基本としています。
 - 通常の時間に加えて通信制との併修や、高等学校卒業程度認定試験等により、3 年間で 74 単位以上を修得することにより卒業が認められます。（一部の高校では 1 日 5 時間程度の授業により対応しています。）
- 学習内容は
 - 普通科は、主として国語、数学、外国語などの共通教科の科目を学習します。
 - 商業科は、商業に関する専門的な仕事に従事する人に必要な各分野（営業・事務・経理および情報処理など）の専門知識と技術を幅広く学びます。
 - 工業技術科は、電気・機械に関する科目を中心に、工業に関する専門知識と技術を幅広く学びます。